

2009年第3四半期 [7月～9月] コンピュータウイルス届出状況

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：西垣 浩司）は、2009年第3四半期 [7月～9月] のコンピュータウイルス届出状況を集計しました。

1.届出件数

2009年第3四半期 [7月～9月] の届出件数は合計 3,779 件となりました。下記グラフ（図1）は、IPA が受け付けた四半期（3ヶ月）ごとの届出件数の推移を示したものです。

図1で示すように、届出件数は2008年第2四半期（5,442件）から2009年第1四半期（4,997件）と同水準で推移していましたが、その後は減少傾向での推移となりました。

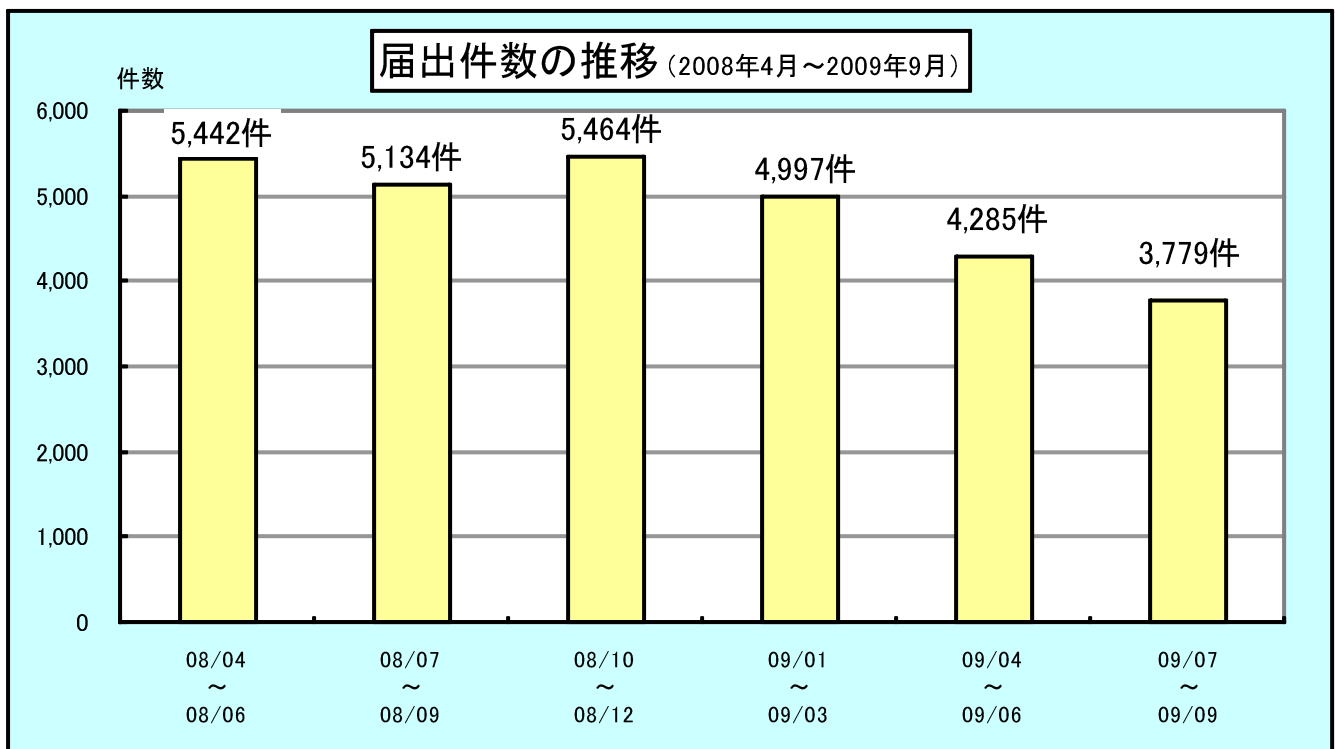


図1：届出件数の推移

2.ウイルス検出数

ウイルス検出数も届出件数と同様に、2008年第4四半期の約70万件以降は減少傾向にあります。この要因として、最も多数の報告が寄せられている W32/Netsky の検出数が2008年第2四半期から2009年第3四半期にかけて約1/3に減少していることが挙げられます。メールの添付ファイルとして届くウイルスへの対策が進展しているものと推測されます。

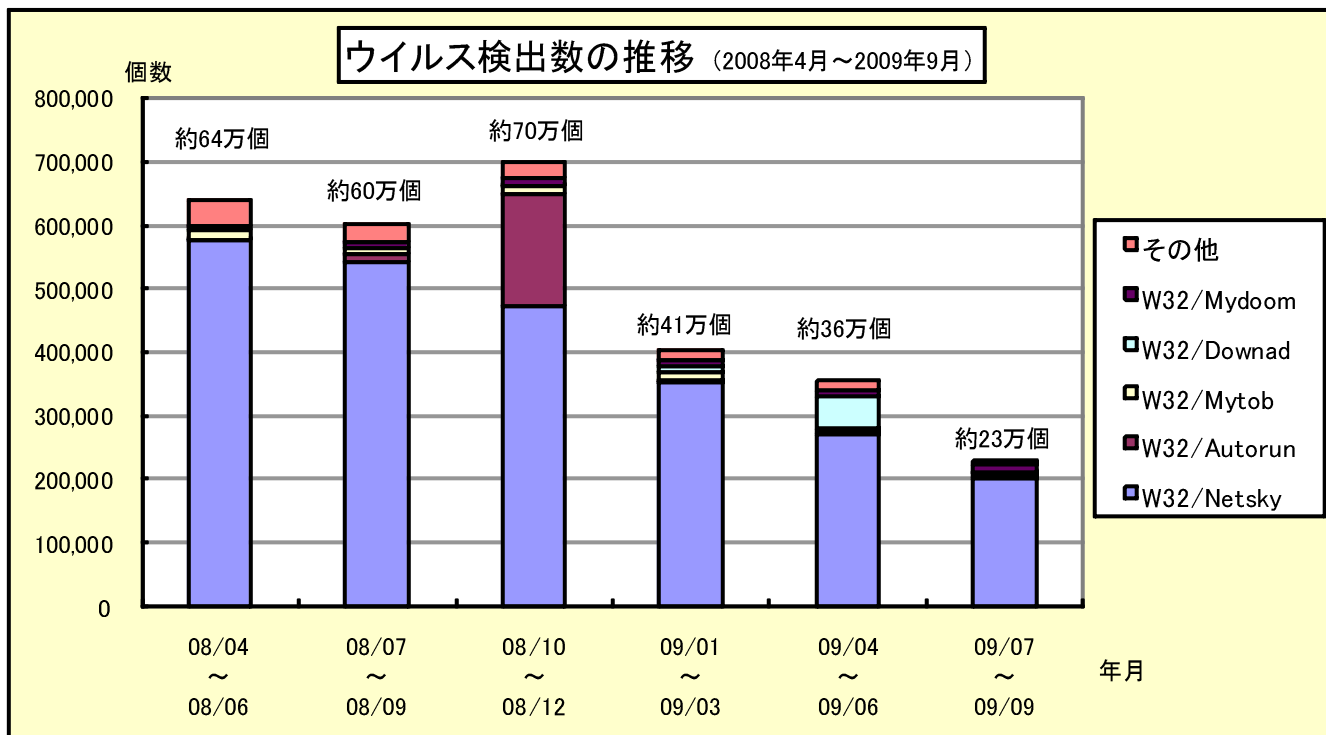


図 2 : ウイルス検出数の推移

3. ウイルス別届出件数

継続して W32/Netsky の届出件数が高水準で推移している状況です。

ウイルスによる感染被害に遭わないよう、修正プログラムの適用、セキュリティ対策ソフトの活用、添付ファイルの取り扱いに注意し、日頃からセキュリティ対策を継続して実施するようにしてください。

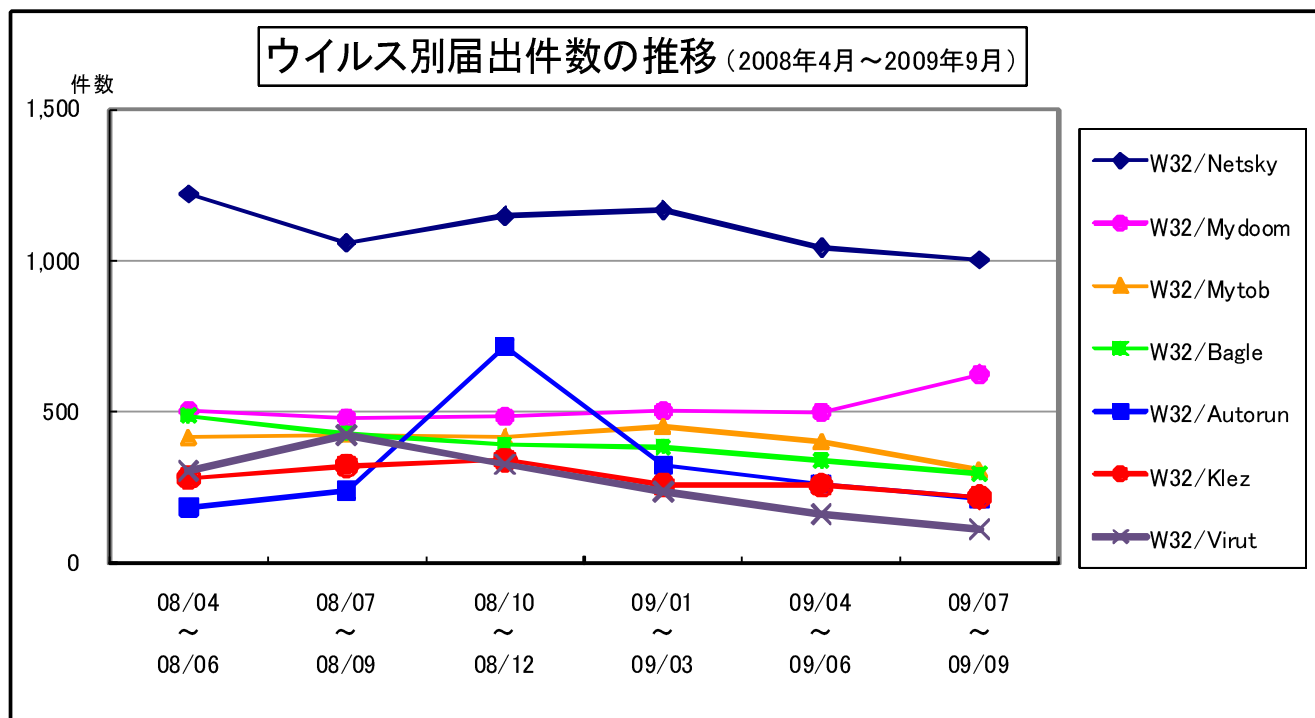


図 3 : ウイルス別届出件数の推移

■お問い合わせ先
 IPA セキュリティセンター 花村/加賀谷/大浦
 Tel:03-5978-7527 Fax:03-5978-7518
 E-mail: isec-info@ipa.go.jp